

高瀬山

能登町立小木中学校・学校だより2月号

令和7年2月7日（金）

メールアドレス:jhs-ogi-daihyo@noto.ed.jp

HPにもアップしています。QRコード⇒



「立志の集い」に参加して

校長 小原 正義

2月5日能登町役場において「立志の集い」が、能登町の中学2年生を対象に開催されました。立志の集いとは、古来の元服にちなんで数え年の15歳を祝うとともに、将来の目的や決意を明確にすることで、大人になるための自覚を深める行事です。

毎年高い志を持ってお仕事をされている人生の先輩に、講演をしていただいています。今年の講師は、小木中学校の卒業生で現在財務省主計局公共事業総括第1係専門官兼係長の石岡辰朗氏のお話を聞くことができました。公務で忙しい中、大雪のため飛行機も運航中止という状況で能登町の子どもたちのために長時間をかけて駆けつけてくださったそうです。演題は「人のお役に立ってこそ人生」石岡さんの生き様が現れる演題だなと感じました。最初石岡さんは教師を目指して早稲田大学の教育学部に進学されたそうです。上京していろんな人と出会う中で、人の役に立つには国で仕事をするのが一番だと考え今の職業に就かれたということでした。能登半島地震の被災した道路や河川の復旧には国からの支援が欠かせません。その財布のひもを握っている部署に石岡さんがいることに私は安心し、心強く感じました。彼ならやってくれる。

実は、石岡さんが小木小5年生の時私は担任をしておりました。当時の石岡少年は、体は小さかったのですが活発で元気があり、何事にもチャレンジするバイタリティーのある子でした。友達からの人望もあり責任感と統率力もありました。エピソードを一つ。

遠足に行ったとき石岡さんがお土産屋さんを発見し、クラスメートに「みんな俺についてこい！おごってやる」と言うと、「やったー」「ラッキー」と言って全員の子がついていきました。ところが店の前に来ると「だあら、うっそに決まっとるがいや〜」と言って、大笑いしていました。ユーモアもあり、誰とでも仲良くし、周りのことを考えて行動できる少年でした。この学年は、小木小学校で初めて単級（1学年1クラス）になったクラスです。この頃から少子化が進んでいたのですね。野球とドッジボールに一生懸命頑張っていたのがとても懐かしいです。

小木中生は、自分たちの先輩の話を聞いて何かを感じてくれたのではないかと思います。そして私も「老いては子に従え」ではありませんが、人のお役に立てる人生を進んでいきたいと思います。この日はとてもうれしい日になりました。

辰朗君ありがとう！そして頑張れ！

世界で1枚だけの卒業証書！

1月24日(金)に、3年生が、2回目の紙すき体験を行いました。今回は、実際に和紙をすく作業を体験しました。初めて体験する生徒が多く、初めは難しそうにしていたましたが、指導していただいた地域の方のおかげで、上手くすくことができました。



仕上がった和紙は、卒業証書として、3月14日の卒業証書授与式で、本人に渡されます。それまで楽しみに待っていてください。

総合学習発表会

1月29日(水)に、小木小学校5・6年生を招いて総合学習発表会が行われました。

各学年が1年間「総合的な学習の時間」で学習してきたことをまとめて発表しました。

小学生からは、たくさんの質問や感想なども出て、充実した時間となりました。



立志の集いで先輩のお話を聞きました。

2月5日(水)に、能登町内の中学校2年生を対象に、能登町立志の集いが開催されました。

記念講演では、小木中学校卒業生で財務省主計局 専門官兼係長の石岡 辰朗氏から「人のお役に立ってこそ人生」と題してお話をいただきました。

小木中の先輩から財務省の仕組みや仕事などの話を聞き、生徒たちは自分の将来への思いを新たにしていたようでした。

また、能登ロータリークラブ様より記念品が贈られ、代表として Y. M さんが受け取りました。

思い出作りの「全校製作」

2月6日(木)に生徒会発案の全校製作を作りました。残り2か月弱となった小木中学校での学校生活の思い出づくりのための製作です。大きな模造紙に、生徒一人一人の手形をつけて作成しました。

完成したものは生徒玄関に掲示する予定です。ご来校の機会がありましたら、ぜひご覧ください。



～小木中学校閉校記念事業実行委員会からのお知らせ～

いよいよ３月末の小木中学校の閉校が近づいてきました。７８年間の感謝を込めて小木中学校閉校式を下記の通り開催いたします。

当日は、たくさんの人で小木中学校の最後を締めくくりたいと考えております。

現役の中学生、卒業生、保護者、地域の皆様、その他関係者の皆様、ぜひ、小木中学校閉校式に足をお運びください。

なお、当日の服装に関しましては平服で構いません。お気軽にお越しください。

よろしくお願いいたします。

記

１．日 時 令和７年３月３０日（日） １０：００～

２．会 場 小木中学校体育館

３．式次第

【第１部 閉校記念式典】

- | | |
|-----------|----------------|
| １ 開会の辞 | (副実行委員長) |
| ２ 国歌斉唱 | |
| ３ 式辞 | (実行委員長) |
| ４ 告示 | (能登町教育長) |
| ５ 学校長挨拶 | |
| ６ 来賓挨拶 | (能登町長・能登町議会議長) |
| ７ 生徒代表の言葉 | (在校生代表) |
| ８ 校歌斉唱 | |
| ９ 校旗返納 | |
| １０ 閉式の辞 | (副実行委員長) |

【第２部 閉校の集い】

- | | |
|-----------|-------------|
| １ 閉会挨拶 | (記念式典部長) |
| ２ 御船太鼓 | (御船太鼓保存会) |
| ３ 中学生全員合唱 | |
| ４ 思い出の映像 | (地域の方３名) |
| ５ 応援歌 | (応援リーダー・有志) |
| ６ 閉会挨拶 | (式典副部長) |

※引き続き、第３部として、小木中 PTA 主催で中学生・保護者向けの閉校記念イベントを開催します。

12月に2回目の保護者アンケートを実施いたしました。このアンケート結果は、2月末に行われる学校関係者評価委員会の資料に活用させていただきます。アンケート結果および学校評価でいただいたご意見は、今後の学校運営にいかしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

＜7月のアンケートと比較して肯定的評価が大きく増えたもの＞

生徒アンケート	保護者アンケート
<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間を通して、より良い生き方について考えている。(72%⇒96%) ・毎日の起きる時刻・寝る時刻や家庭学習を始める時刻は、ほぼ同じ時刻に定着している。(76%⇒92%) ・テレビやゲーム、スマホについて、家庭での決まりを守っている。(80%⇒92%) ・地域の方々や、地域の施設や環境からいろいろと学ぶことができる。(76%⇒92%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんは、平日ほぼ決まった時間に宿題や家庭学習をしている。(64%⇒71%)

＜7月のアンケートより肯定的評価が減ったもの＞

生徒アンケート	保護者アンケート
<ul style="list-style-type: none"> ・部活動や生徒会、委員会活動は、自分を成長させてくれる。(96%⇒88%) ・学校のことを家庭で話している。(80%⇒76%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんは授業が分かりやすいと言っていますか。(92%⇒79%) ・お子さんは、学校に行くことを楽しみにしていますか。(84%⇒71%) ・テレビやゲーム、SNS などについて、ご家庭でのルールや決まりを設け、お子さんに守らせていますか。(48%⇒30%) ・学校は、生徒の悩みや問題行動に適切に対応していますか。(92%⇒79%) ・学校は保護者の要望・相談などにこたえていますか。(92%⇒79%)

2・3月の行事予定

日	曜	2 月	日	曜	3 月
9	日	天地人コンサート(吹奏楽部)能都中	3	月	1, 2年期末テスト 愛の一声運動
11	火	建国記念の日	4	火	1, 2年期末テスト
12	水	3年期末テスト	5	水	1, 2年期末テスト
13	木	3年期末テスト	7	金	オンライン英会話(1年生2限目, 2年生4限目)
14	金	3年期末テスト キャリア教育講演会(5・6限) PTA役員会(18:00～)	11	火	全日制学力検査
17	月	英検合格発表 1, 2年生テスト範囲発表	12	水	全日制学力検査 職員会議
19	水	全日制出願期間(～25日) 宿泊研修	13	木	卒業式予行
20	木	宿泊研修	14	金	第78回卒業証書授与式(14:00～)
21	金	1, 2年生雅楽体験(5限)	17	月	小木地区防災の日 愛の一声運動 安全点検日
23	日	天皇誕生日	19	水	生徒会委員会 閉校記念事業(午後) 全日制合格発表
24	月	振替休日	20	木	春分の日
27	木	全国学力学習状況調査CBTサンプル問題事前調査(中学校理科)【3限目】	24	月	大掃除・修了式
28	金	生徒会委員会 全日制出願変更期間(～3/4) いじめ対応アドバイザー 学校関係者評価委員会	30	日	閉校記念式典(10:00)

卒業式の日程が、3月14日(金) 14:00～と決まりました。

詳しくは、後日配布するお便りをご覧ください。